

大きな声で笑顔の接客

15日開店 揖斐高ショップ 生徒ら応対実習



揖斐高ショップに向け、接客応対実習に取り組む生徒ら。揖斐川町三輪、樽久

揖斐川町三輪の揖斐高校普通科ビジネスコース3年生13人が、模擬店「揖斐高ショップ」に向け、同所の呉服店「樽久」で接客応対実習に取り組んだ。揖斐高ショップは同コース3年生が自分たちで企画、運営する恒例の販売実習。毎年、販売担当の生徒が、出店を前に「樽久」の野口昌久社長を講師に、接客のこつを学んでいる。

生徒らは「いらっしゃいませ」「ありがとうございます」「ごさいます」などの発声練習に続き、交代で店員と客の役を

務め、接客や会計の仕方を学んだ。最初は緊張していたが、繰り返すうちに大きな声で笑顔で接客できる

揖斐高ショップは、町極楽寺のJA全農岐阜美濃茶流通センターで開かれるJAい

び川フェスティバルに出店。地元で仕入れた卵やドーナツ、生活環境科が作ったクッキー、小物などを販売する。社長の廣瀬湧暉君は「多くの人に来てほしい」と来場を呼び掛けている。

(森嶋哲也)